

提出 順番	No. 4	令和 7 年 8 月 29 日 (午前) 午後 9 時 33 分受領
----------	----------	---------------------------------------

令和 7 年 8 月 29 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 野原 恵子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
温暖化対策のさらなる推進を	いま、世界の一年間の気温が過去最高となり、しかも産業革命前の水準と比較して、その上昇は「1.5度」を超え危機的な状況に突入していると言われています。今年もすでに、6月と7月は、かつてない猛暑に見舞われ「地球の沸騰化」を実感する事態となっています。十勝でも今までにない猛暑で住民の暮らしや、農作物の生育・畜産にも影響を及ぼしています。 2015年、地球温暖化対策の国際的な枠組みのパリ協定は、「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2度より十分低く保つとともに1.5度に抑える努力を追求する」ことを目標にしました。2021年、IPCC(気候変動に関する政府間パネル)は「人間の影響が大気、海洋及び陸域を温暖化させてきたことは疑う余地がない」と、温暖化の原因が人間活動にあることを初めて断定しました。 町では、昨年2月に「幕別町地球温暖化対策実行計画」を策定、3月には「ゼロカーボンシティまくべつ」を宣言しました。2050年までに、二酸化炭素排出量を実質ゼロを目指し、脱炭素社会の実現に取り組んでいくとして1年余り経過しました。 この間の政策の推進状況、今後の計画などについて以下の点を伺います。 1 幕別町地球温暖化対策実行計画の取り組み状況は。

	2 幕別町地球温暖化対策実行計画を町民、事業者、町職員にどのように周知してきたのか。 3 今後の対策として (1) 幕別町ゼロカーボン推進総合補助金の補助率を拡充する考えは。 (2) 公共施設に太陽光発電の設置促進、特に新施設へ設置する考えは。 (3) コンポスト容器の補助金を復活する考えは。 (4) ゴミ分別の更なる啓発を。
---	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。